



議員会館潜入取材！

ルーフ広宣 突撃インタビュー

参議院議員西田まこと先生の決断！

公明党・参議院議員

議院運営委員公理事

党副幹事長。国会対策副委員長。

団体局長。埼玉県本部幹事長。

ルーフ 本日はよろしくしくお願ひいたします。最近、色々なマジック番組がありますが、西田先生はテレビでご覧になって、どんな印象を持たれていますか？



西田 そうですね。最近、マジックの裏が何か探るような番組がありますね。そこに関心がある人もいますね。そこに、私は夢があるのがマジックだと思うので、種明かしみたいなものは余り好きじゃありませんね！純真に見て楽しみたいです。夢がある方がいいですよ！

ルーフ そうですね。では、印象に残っているマジシャンはいませんか？

西田 やはり、Mr.マリックスさんが強烈な印象で、昔で言えば初代引田天功さんみたいですからね！

ルーフ そうですか。そのMr.マリックスさんは以前、マジック

を超えたところの超能力を前面に強調したスタイルでマジックブームを起こしましたが、例えば西田先生は超能力は信じますか？

西田 ええ、やっぱり信じますね！火事場の馬鹿力も超能力でしようから。いざという時に凄い力が出る事を超能力と言うのなら、人知を超えたものがあるのは確かだと思いますね！

ルーフ なるほど！今までにご自身でマジックの一つや二つ覚えて実演してみたいと思われた事はありませんでしたか？

西田 そうですね。夏休みだつたかなあ。地域の子供達を集めて、市販のサイコロのマジックをやってみたくて、子供達は「知ってる！知ってる！次ぎはこうなるんでしょう！」と先回りされて言われちゃいました（笑）。でも、中には知らない子供も居て「ええー!!」って不思議がってくれて、マジックって凄いなあ！と思えましたよ。

ルーフ 私もそうですが、子供に演じて見せる事で非常にこちら側が勉強になる事って沢山あるんですよ。例えば、大人が気

付かない様な事でも子供は気付いて敏感に反応しますからね。ところで西田先生の子供時代のお話をお聞かせください。

西田 私は西東京、田無市に生まれ、幼稚園から中学校時代をそこで過ごしました。今は埼玉県所沢市に住んでおります。

ルーフ どんなお子様でしたか？

西田 野球が大好きな子供でした。ごく普通の子供だったんですけど、どちらかと言うと引っ込み思案な子供でした。学校の成績表には「もつと積極的に発言しなさい！」とか書かれておりました。まさか政治家になるとは思っておりませんでしたけれど。

ルーフ そうは思いませんが、それでは、ご趣味をお聞かせください。

西田 趣味と言っても人に言える程のものはないんですが、どちらかと言うとお宅っぽくて（笑）。相撲が好きなんです！

子供の頃、地方巡業で初めて相撲を見て、好きになりました。当時、千代ノ富士が強くて活躍していましたし、母親が北海道出身なものですから応援してい

たんです。自分で相撲を取るのも好きでした。チビツ子相撲のチャンピオンでしたから！ 勿論、地元ですけどね（笑）。

ルーフ 素晴らしいですね！ 先程、元々引ッ込み思案だったとおっしゃいましたが、その引ッ込み思案を変えるきっかけはどんな事でしたか？

西 田 青春時代に或る団体で薫陶を受ける事が出来まして、役職を頂いて活動したのがきっかけですね！ 大学に入ってから多くの友人と出会い、そこで色々な刺激を受け全くとは言えません、引ッ込み思案がなくなって来ましたね。大学二年の時、私は中国へ留学しまして、当時は改革開放政策に転じた時でしたので、北京にはまだ、馬車が走っていましたしね。皆、人民服を着ていました。そういう時代に親元を離れて、北京の語言学院と言う大学に留学しました。今は文化大学になっています。今は文化大学になっています。クラスにも各国の学生がいました。日本、北朝鮮、ベルギー、ニュージーランド、アフリカ等、世界中から来ていましたね。そこで随分、刺激を受けました。当時は洗濯機も無

いですが、ゴシゴシ手で洗濯物を洗いながらの一年間の留学生活でした。

ルーフ なるほど！ そこで引ッ込み思案を克服されたのですね。素晴らしい青春時代を過ごされた事を実感いたしました。

ルーフ アジアと言うお話がありました。ネパールにはマジックで国を救った故事がありますが、それについてどう思われますか？（ワンツースリー56号参照）

西 田 初めて聞いてびっくりしました！ 今、思えばマジックなんです。当時の国王は知らずにマジックの持つ原理と言いますか、その知恵とかを戦略的に用いて国を救ったんで



しようね。

ルーフ 正しく、国を救おうと苦しみ抜いて考えた結果、出て来た知恵こそがマジックだったんですね！ これを聞いて、私もマジシャンとして本当に誇りに思いました！

ルーフ では、今後マジック界に期待される事はどんな事ですか？

西 田 そうですね。以前、新潟の地震の時、随分マジシャンの方々が励ましに行かれましたよね！ 老若男女の隔てなく喜んでる姿をテレビで見ても、感動しました！ 「わあー！」と歓声が上がって、皆に元気を与える力をマジックは持っているんだなあ!! と思ったんですよ！ 沈んだ気持ちをバツと明るくする力をマジックは秘めているので是非、今後とも日本奇術協会のマジシャンの方々が社会を明るくする様に頑張ってもらいたいと思います!!

ルーフ ありがとうございます！ 励みになります。ところで、西田先生はどんな政治家を目指しておられますか？

西 田 やはりマジックじやないですが、未来に夢がある政治

を目指しています。私は本来、経済が専門なのですが「経世済民」と言うのは、世を整えて民を救う！ と言うのが根本精神なんです。経済の本来の意味は、民を救って行く事なのです。大衆の中でこそ、政治も経済も役に立つべきなのです！ そうする事によって未来に夢がある国になると思います。「大衆の中にあり！ 大衆の為に闘い！ 大衆の為に死んで行く！」のが本望です！

ルーフ 大変、素晴らしいですね！ 政治家の鑑です！ その中で、公明党が推進した「文化芸術推進法」が施行されましたが、更に踏み込んで日本に芸術省を創る可能性はありますか？

西 田 そうですね。その前に、日本では文化庁というのがありますが、この度、公明党が初めて文化庁の「一千億予算」を実現したんですね！ この文化庁をまず「文化省」に格上げする事が先だと思っておりますね！ 今、我々が考えているのは、文化の力で人々を元気にさせる事ですね！ 頭も大切ですが、頭だけじゃなくて心を元気にする事だ！ と思うんです。この推進法から

更に発展させて「文化省」が出来たら素晴らしいと思いますよ！ ルーフさんの活動は文化の力で国境を越えてアジアを周り、マジックを広める活動をされているのですから大変、尊いと思います！

※この後西田先生と秘書の方々にテーブルマジックを披露し友好ムードの中、無事に終了した。

